

深層ニューラルネットワークによる 多変量時系列解析

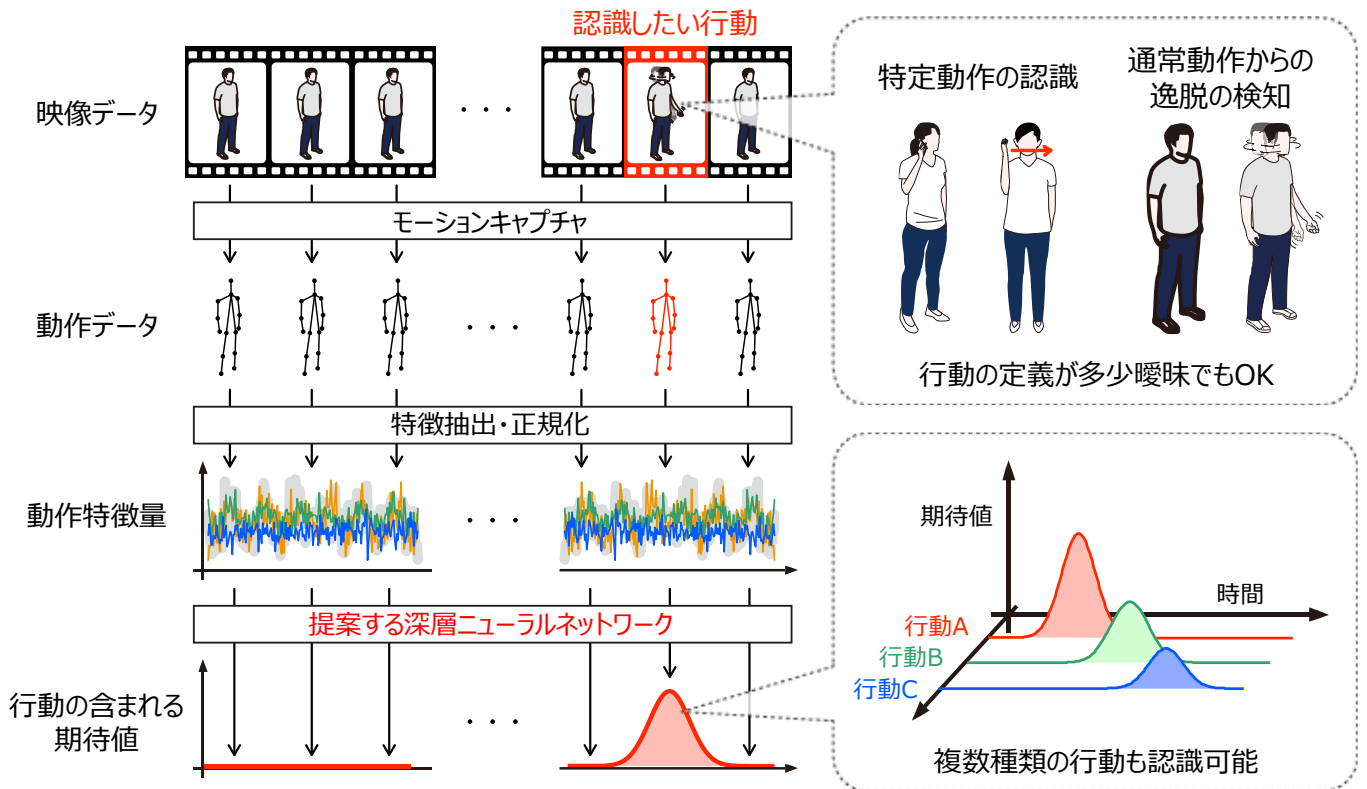
特許出願中

安全・安心

情報技術グループ 三木 大輔
TEL 03-5530-2540

特徴

モーションキャプチャデータやウェアラブルセンサデータのような多変量時系列データを解析する新しい深層ニューラルネットワークおよびその学習方法を提案し、人物の行動認識を可能としました。本技術は映像解析などにも利用できます。



映像解析によるモーションキャプチャ技術と組み合わせることで、監視カメラ映像解析などにも応用可能

従来技術に比べての優位性

- 人物の行動認識が可能
- 同時に複数種類の行動も認識可能
- 数十～数百次元の多変量時系列データ解析が可能

研究成果に関する文献・資料

- Miki et al. Weakly Supervised Graph Convolutional Neural Network for Human Action Localization, IEEE/CVF Winter Conference on Applications of Computer Vision, 2020

今後の展開

- 安全・安心のための監視カメラ映像解析技術の開発
- 生活関連製品開発のためのウェアラブルセンサデータ解析

研究員からのひとこと

この技術で人物動作の解析が可能です。映像解析やモーションキャプチャデータ解析にお役立てください。